

東京都板橋区に高齢者施設「グランダ常盤台弐番館」が完成

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 衣川 和秀）は、社宅跡地を活用した不動産開発事業を進めており、このたび、「グランダ常盤台弐番館」が完成しましたのでお知らせします。

当施設は、東武東上線「ときわ台」駅北口徒歩8分の住宅地に所在し、近接する公園や温浴施設、敷地内に整備した自主管理歩道など、住環境および生活利便に優れた立地に誕生しました。

全56室の介護付有料老人ホームとして、株式会社ベネッセスタイルケアに一括賃貸します。

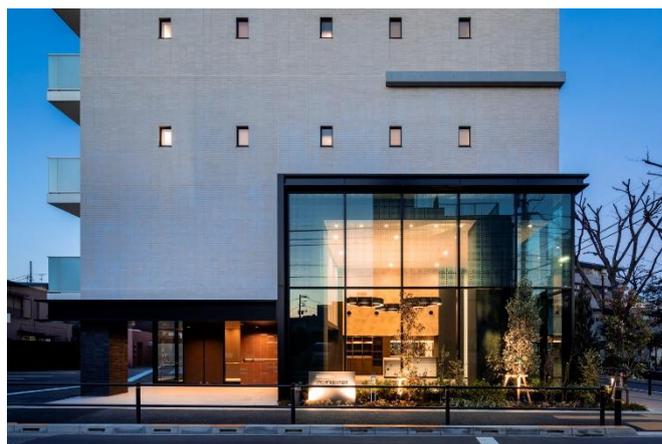
なお、当施設は2020年3月1日から運営を開始します。

「グランダ常盤台弐番館」は、当社が建設した高齢者住宅としては「グランダ目白弐番館（2019年3月開業）」、「ココファン妙蓮寺（2020年1月開業）」に続き3棟目です。

詳細は別紙のとおりです。



建物外観(南東側から)



建物外観(エントランス正面)

以上

1 施設計画

人と街につながる施設

公園の景色やにぎわいを取り込むとともに、交流が生まれる空間を設えることで、開放的で入居者同士のつながりが生まれる施設を目指しています。

(1) 入居者の交流促進

- ・各フロアを中心となる位置に入居者が集うことのできるティールームを設置し、さまざまな交流が生まれるようフロアごとに雰囲気異なる空間を演出しています。
- ・誕生日など特別な日にも集うことのできるパーティールームを設置しています。



2階 ティールーム



5階 パーティールーム

(2) 街を取り込む開放的な空間

- ・日照の良好な南側および樹木やにぎわいのある公園側にガラス張りのエントランスラウンジとダイニングルームを設置し、街の風景と一体となった空間を演出しています。



1階 エントランスラウンジ



5階 ダイニングルーム

(3) バリアフリー設計のさまざまな住戸プラン

- ・お二人での入居が可能なお部屋やルーフバルコニー付きのお部屋など、20㎡～63㎡の10タイプをご用意しています。
- ・住戸の扉はドアレールによる段差をなくすなど、車椅子でも生活しやすいようにバリアフリーに対応しています。



専有部 A7タイプ (30.7㎡)



専有部 A8タイプ (34.7㎡)

2 施設概要

建物名称	グランダ常盤台式番館		
所在地	東京都板橋区常盤台三丁目20番1号（住居表示）		
敷地面積	1,591.90㎡	延床面積	3,051.53㎡
構造	鉄筋コンクリート造	規模	地上5階建て
施設類型	介護付有料老人ホーム	室数	56室
事業主	日本郵便株式会社	設計・監理	株式会社IAO竹田設計
施工	東洋建設株式会社	コンストラクションマネジメント	日建設計コンストラクション・マネジメント株式会社
運営事業者	株式会社ベネッセスタイルケア	竣工	2020年2月14日